

1. 研究課題名

入院時重症患者対応メディエーターの役割：救急・集中治療領域における意思決定支援ニーズの検討

2. 試料・情報

(1) 利用目的

本研究は、救急・集中治療現場において、重症患者様およびご家族と医療者の対話を支援しながら、納得のいく適切な意思決定を支援する「入院時重症患者対応メディエーターチーム」の活動実践について、報告することを目的としています。
研究期間は承認日から 2026 年 3 月までです。

(2) 利用項目、提供方法

本研究は、2022 年 10 月 1 日 から 2025 年 3 月 31 日の間に、救急・集中治療病棟において、入院時重症患者対応メディエーターによる支援を受けられた方の診療記録を利用して行います。利用する情報は、性別、年齢、主な疾患と支援内容、介入日数、転帰などで、全てのデータは個人が特定できないようにし、研究以外の目的では利用いたしません。利用を開始するのは本研究が承認された日以降です。

(3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター メンタルヘルス科 大山 寧寧（研究責任者）

(4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22

TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604

担当：メンタルヘルス科 大山 寧寧